

公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和6年9月19日（木）に開催された。

1 審議事項

警察職員の特別派遣について（警備部）

佐賀県公安委員会及び岐阜県公安委員会から警察職員の援助要求があった。
審議した結果、原案のとおり特別派遣を了承した。

委員から、「体調に留意していただきたい。」との発言があった。

2 報告事項

(1) 秋田県公安委員会関係手数料等に関するキャッシュレス決済の運用開始について

県警察から、秋田県公安委員会関係手数料等に関するキャッシュレス決済の運用開始について報告があった。

10月1日から、県内警察署、運転免許センター等において、これまで現金又は証紙での納付に限られていた秋田県公安委員会関係手数料等がクレジットカード、電子マネー、QRコード等での納付も可能となる。

これにより、県民の利便性向上を図っていくとのことであった。

委員から、「現金離れが進む現代において、利便性向上につながると思われる。その一方で、高齢者を中心としたデジタルに不慣れな方々にも配慮していただきたい。」との発言があった。

(2) 令和6年上半期の前兆事案取扱状況について

県警察から、令和6年上半期の子供・女性を対象とする性犯罪等の前兆事案の取扱状況に関する報告があった。

認知件数は175件で、前年同期に比べ28件減少した。認知件数のうち、解決した事案は83件で、前年同期に比べ10件減少した。

委員から、「認知件数が減少していることは承知した。引き続き子供と女性の安全を守る対策を推進していただきたい。」との発言があった。

(3) 「第33回暴力団壊滅秋田県民大会」の開催について

県警察から、「第33回暴力団壊滅秋田県民大会」の開催について報告があった。

9月27日、あきた芸術劇場ミルハスにおいて、「第33回暴力団壊滅秋田県民大会」が開催される。

大会では、「暴力団が存在しない安全で安心して暮らせる秋田」を目指し、県民、事業者、関係機関・団体の連携と社会が一体となった暴力団排除意識の一層の強化・高揚を図る。

委員から、「参加させていただく。」との発言があった。

(4) 令和6年度秋田県総合防災訓練への参加結果について

県警察から、令和6年度秋田県総合防災訓練へ参加した旨の報告があった。

9月1日、能代市、三種町及び八峰町において、災害発生時の対応力の向上と住民の防災意識の高揚を図ることを目的として、災害対策本部訓練、倒壊建物からの救出訓練等を実施した。

委員から、「防災訓練を振り返って課題を抽出し、更なる対応力の向上に努めていただきたい。」との発言があった。